高等部　特別活動 1年 年間計画	
指導内容	参考:単元名(仮)
☆生徒会･行事は年間予定による	
学級活動 ○全ての学年において，次の各活動を通して，それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し，主体的に考えて実 践できるよう指導する。 ＊高等学校のホームルーム活動は，それぞれの特質に応じて（1），（2），（3）の活動内容に 分類される。ここに示したそれぞれの活動内容においては，入学から卒業までを見通し て，取り扱うものとして複数の内容項目が示されている。	
（1）ホームルームや学校における生活づくりへの参画 ア　ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決 　ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし，解決するために話し合い，合意形成を図り，実践すること。	ホームルーム
イ　ホームルーム内の組織づくりや役割の自覚 　ホームルーム生活の充実や向上のため，生徒が主体的に組織をつくり，役割を自覚しながら仕事を分担して，協力し合い実践すること。	ホームルーム 生活単元学習
（2）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア　自他の個性の理解と尊重，よりよい人間関係の形成 　自他の個性を理解して尊重し，互いのよさや可能性を発揮し，コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくること。	ホームルーム 生活単元学習 作業学習
エ　青年期の悩みや課題とその解決 　心や体に関する正しい理解を基に，適切な行動をとり，悩みや不安に向き合い乗り越えようとすること。	ホームルーム 自立・保健と関連
（3）一人一人のキャリア形成と自己実現 ア　学校生活と社会的・職業的自立の意義の理解 　現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり，社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら，学習の見通しを立て，振り返ること。	ホームルーム 作業学習 職業と関連
イ　主体的な学習態度の確立と学校図書館等の活用 　自主的に学習する場としての学校図書館等を活用し，自分にふさわしい学習方法や学習習慣を身に付けること。	ホームルーム 自立・国・社との関連

＊ホームルームの活動を3年間に分けて、指導している。各教科等を合わせた指導において、意識して行う単元、ホームルーム活動で実施する部分の単元については、子どもの学びやすさ、指導上の効果が上がることを考えて位置づけること。